

令和元年度 東京都がん検診精度管理に関する事業の実績

資料5-1

1 がん検診従事者に対する事業

| 事業名【対象】 （委託先） | 回 | 開催日時 | 種別 | テ ー マ | 講 師 | 開催場所 ※1 | 参加人数 （名） |
|--|----|--------------------|----------|---|---|---------------------------------|-------------|
| 生活習慣病検診 従事者講習会 【都内で検診に従事する 医師・保健師・放射線技師・ 細胞検査士等及び 区市町村がん検診事業担当者】 （東京都がん検診センター） | 1 | 9/5(木) | 肺 | 肺がん検診で事故を防ぐポイント | 国立がん研究センター社会と健康研究センター検診研究部長 中山 富雄 様 | 都がん | 53 |
| | 2 | 10/9(水) | 胃 | 胃がん検診における胃X線読影のポイント ～基本事項の総ざらいからカテゴリー分類まで～ | 野村病院 診療部 画像診断部門長 杏林大学医学部付属病院 放射線医学教室 非常勤講師 仲村 明恒 様 | 都がん | 45 |
| | 3 | 11/15(金) | 乳 | わが国の乳がん検診の最新動向 | 聖路加国際病院 放射線科 乳房画像診断室長 角田 博子様 | 都がん | 68 |
| | 4 | 11/30(土) | 細胞診 | 1 国内外での肺がん検診の現状：喀痰細胞診はどうか？ 2 HPV型と子宮頸部病変との関係 | 1 国立がん研究センター 社会と健康研究センター 検診研究部長 中山 富雄 様 2 杏林大学 保健学部 臨床検査技術学科 准教授 大河戸 光章 様 | 都がん | 33 |
| | 5 | 12/21(土) | 細胞診 | 1 乳腺診療の最新知見2019と乳腺細胞診の役割 2 乳腺細胞診 3 呼吸器細胞診 4 ワークショップ | 1 がん研有明病院 乳腺センター 医長 坂井 威彦 様 2 がん研有明病院 細胞診断部 古田 則行 様 3 (公財) ちば県民保健予防財団総合健診センター 田口 明美 様 | 都がん | 47 |
| | 6 | 1/16(木) | 子宮頸 | 子宮頸がん検診における細胞採取の要点と今後のわが国の子宮頸がん検診の展望 | 慶應義塾大学医学部 産婦人科学教室 専任講師 森定 徹 | 都がん | 47 |
| | 7 | 1/31(金) | 大腸 | 日本の大腸がん対策－便潜血と大腸内視鏡の組合せ検診への期待 | 国立がん研究センター中央病院 検診センター長 松田 尚久 様 | 都がん | 33 |
| | 8 | 2/14(金) | 胃 | 1 胃X線撮影技術 -基礎、応用、接遇- 2 胃X線読影用語の解説と典型症例 3 検診症例読影実習 | 東京都がん検診センター 放射線技師 | 都がん | 28 |
| | 9 | 2/29(土) | 細胞診 | 1 希少病変を含む胃粘膜下腫瘍の病理組織像と鑑別診断 2 消化器細胞診 3 婦人科細胞診 4 ワークショップ | 1 がん研究所 病理部 副部長 河内 洋 様 2 がん研有明病院 細胞診断部 古田 則行 様 3 こころとからだの元気プラザ 伊藤千恵子 様 | 都がん | |
| マンモグラフィ 講習会 【都内で乳がん検診に従事し、 一定の知識と技術を有する 医師・技師】 | 読影 | 1/25(土) 1/26(日) | 乳 | 講義・グループ講習・読影試験 | 日本乳がん検診精度管理中央機構 | 砂防会館 | 49 |
| | 技術 | 2/8(土) 2/9(日) | | 講義・グループ講習・筆記試験 | | 都がん | 47 |
| がん検診 受託機関講習会 【地区医師会理事等】 （東京都医師会） | 1 | 10/10(木) | 精度 管理 | 「東京都におけるがん検診の区市町村支援」 「胃X線検診及び胃内視鏡検診の現状と課題」 | 東京都福祉保健局保健政策部 健康推進課長 長嶺 路子 東京都がん検診センター 副所長 入口 陽介 様 | 東京都 医師会 | 45 |
| | 2 | 11/17(木) | | 「東京都におけるがん検診の区市町村支援」 「がん検診受託機関に求められる体制整備 -診療と検診の違いを意識しよう-」 | 東京都福祉保健局保健政策部 健康推進課長 長嶺 路子 国立がん研究センター 社会と健康研究センター 検診研究部長 中山 富雄 様 | | 39 |
| 胃内視鏡検診講習会 【都内の区市町村が実施する 胃内視鏡検診に従事する 医師、看護師、臨床検査技師 等】 | 1 | 12/1(日) | 精度 管理 | 「対策型胃内視鏡検診—その展開と課題を巡って—」 「国の指針に基づくがん検診の精度管理について」 | 帝京大学医学部特任教授、和歌山県立医科大学名誉教授 一瀬 雅夫 様 東京都福祉保健局保健政策部健康推進課長 長嶺 路子 | 新宿NSビル NS会議室 | 39 |
| | 2 | 1/18(土) | | 「対策型胃内視鏡検診—その展開と課題を巡って—」 「国の指針に基づくがん検診の精度管理について」 | 帝京大学医学部特任教授、和歌山県立医科大学名誉教授 一瀬 雅夫 様 東京都福祉保健局保健政策部健康推進課長 長嶺 路子 | | 27 |
| 乳がん検査等 従事者講習会 【都内の区市町村が実施する 乳がん検診に従事する 医師、看護師、臨床検査技師 等】 | | 10/2(水) | 精度 管理 | 「対策型乳がん検診における高濃度乳房への対応の現状と課題」 「国の指針に基づくがん検診の精度管理について」 | 福井県済生会病院 副院長・女性診療センター長 笠原 善郎 様 東京都福祉保健局保健政策部健康推進課長 長嶺 路子 | 新宿NSビル スカイカン ファレンス ルーム | 117 |

※1 都がん：東京都がん検診センター（西国分寺/府中）、オリンピックセンター：国立オリンピック記念青少年総合センター（参宮橋/代々木公園駅）

2 区市町村がん検診事業担当者に対する事業

| 事業名【対象】 （委託先） | 回 | 開催日時 | 種別 | テ ー マ | 講 師 | 開催場所 ※2 | 参加人数 (名) |
|--|---|----------|----|--|---|----------------|-------------|
| 区市町村がん検診事業担 当者連絡会 【区市町村及び都保健所の がん検診事業担当者】 | 1 | 5/17（金） | 行政 | 【がん検診の基礎（初任者研修会）】 国の指針（科学的根拠）に基づくがん検診の実施における基礎的事項 1 がん検診について 2 精度管理の方法と指標について 3 最近のがん検診について | 東京都福祉保健局保健政策部健康推進課 課長代理（成人保健医療担当） 中島 文晴 | ハイジア | 73 |
| | 2 | 8/26（木） | 行政 | 【がん検診精度管理説明会】【がん検診の受診率・精検受診率向上】 1 がん検診精度管理説明会 (1) がん検診の精度管理について (2) 精度管理評価事業について 2 ナッジ理論に基づくがん検診の受診率向上と精度管理 (1) 講演 (2) グループワーク | 1 (1) 東京都福祉保健局保健政策部健康推進課 課長代理（成人保健医療担当） 中島 文晴 (2) 東京都がん検診センター 保健指導係長 丹羽 咲弓 様 2 株式会社キャンサースキャン 代表取締役 福吉 潤 様 | オリンピックセ ンター | 64 |
| | 3 | 12/12（木） | 行政 | 【科学的根拠に基づくがん検診】 1 科学的根拠に基づくがん検診 (1) 対策型がん検診の精度管理 (2) がん検診「事業評価のためのチェックリスト」 2 がん検診の結果に関する正確な通知について | 1 国立がん研究センター がん対策情報センター がん医療支援部 検診実施管理支援室長 高橋 宏和 様 2 東京都福祉保健局保健政策部健康推進課 課長代理（成人保健医療担当） 中島 文晴 | ハイジア | 75 |
| | 4 | 3/9（月） | 行政 | 「自治体における取組紹介」 1 指針外検診の見直しに係る取組 2 精検受診率向上に関する取組 ※生活習慣病検診従事者講習会（第4回）と同時開催（東京都がん検診センターに業務委託） | 1 府中市健康福祉部健康推進課 職員 2 日野市健康政策部健康づくり課 職員 | ハイジア | |

※2 ハイジア：東京都健康プラザハイジア（新宿）、オリンピックセンター：国立オリンピック記念青少年総合センター（参宮橋/代々木公園駅）

3 区市町村がん検診事業への財政的支援（医療保健政策区市町村包括補助事業）

| 事業名 | 目的・内容 | 交付申請 自治体数 |
|--------------------------|--|------------------|
| がん検診精度管理向上事業 （先駆的事业） | 区市町村におけるがん検診の「受診率向上」及び「精度管理向上」を一体的に推進する。 | 区部 2 市町村部 2 |
| がん予防対策推進計画策定 支援事業 | がん検診受診率の向上及び精度の高いがん検診の実施を実現するため、目標や方策を検討する会議体を設置する。 | 区部 1 市町村部 1 |
| がん検診受診環境整備事業 | 区市町村が、住民の年齢構成や加入保険種別割合、所在する医療機関数等、地域の実状に応じた受診促進策を効果的に実施できるよう支援し、がん検診受診率向上を目指す。 ・近隣自治体と連携した検診実施のための協議会の開催等 ・平日夜間や土、日、祝日の検診実施のための協議会開催やニーズ調査等 ・検診中、受診者の子の一時預かり ・乳、子宮頸がん検診で、女性医師・技師が検診を行うことの周知 ・インターネットでの検診予約システムの開発・改修 ・広報、啓発資料の全戸配布 のうち、一つ以上を実施する。 | 区部 0 市町村部 4 |
| がん検診受診率向上事業 | がん検診の受診率と精度を向上させるため、区市町村が実施するがん検診の受診状況等を把握するとともに、がん検診の対象年齢の住民に対して、個別勧奨・再勧奨等の効果的な受診率向上策を実施し、がん予防対策を着実に推進する。 | 区部 3 市町村部 4 |
| がん検診要精検受診者への 受診勧奨補助事業 | がん検診で要精密検査となった都民に対して、精密検査を促すとともに、検査結果を正確に把握するための経費を補助し、東京都の精密検査結果未把握率の目標水準10%以下を達成する。 | 区部 6 市町村部 9 |
| がん検診精度管理向上事業 （選択事業） | 区市町村におけるがん検診の「受診率向上」及び「精度管理向上」を一体的に推進する。 | 区部 8 市町村部 5 |
| がん予防対策事業 | がん検診受診率を向上するために区市町村が実施する普及啓発事業及び地域住民や関係機関等と協働して取り組む事業を支援する。 | 区部 16 市町村部 10 |

4 その他 精度管理関係の活動実績

| 年月日 | 内容 |
|------------|--|
| 令和元年8月20日 | 「がん検診の結果に関する正確な通知について」に係る周知について |
| | 他県において生じた大腸がん検診結果の誤通知を受けて、厚生労働省が注意喚起を実施 |
| 令和元年8月27日 | 「がん検診の結果に関する正確な通知について」に係る調査について |
| | 上記と同様のケースが無いか、区市町村におけるがん検診の結果通知方法を調査 【調査内容】 ①検診結果の収集・台帳等への記録方法、②受診者本人への通知方法、③通知時のチェック体制 など |
| 令和元年11月11日 | 「がん検診の結果に関する正確な通知について」 |
| | 都内自治体において大腸がん検診結果の誤通知が生じたため、注意喚起を実施 |
| 令和元年11月19日 | 「がん検診の結果に関する正確な通知について」に係る追加調査について |
| | 上記と同様のケースが無いか捕捉するための実態調査を実施 【調査内容】①受診者本人への結果通知作成時に転記をしているか、②検査機関の状況、③精密検査結果の再勧奨の実施方法 など |
| 令和元年12月12日 | 令和元年度第3回区市町村がん検診事業担当者連絡会において、上記調査結果をフィードバック |